

2

Kushinaga Comics A

福田 大祐の監修

Fate

Stay!

TYPE-MOON PRESENTS





おまがりください
ご主人様

審判としてあなたを
お守りいたします

ともあれ
まずいわね

はあ？
あんたら
失礼って
コト？

キヤスターの
録音が少ない
状態での
収録

遠い？
そうやって遠くでは
ないでしょー？
いえ、早く早くは
本場にそろそろ
予定ですけど

しかも
キヤスターの
録音が少ない
状態での
収録

マジ
ウケる

いきなり嫁ポジション狙うとか

焦りすぎだし

にや…

にやんですと
このやろう

Fate FoxTail

監修：たけのこ星人 原作：TYPE-MOON マーベラス

Fate/EXTRA CCC FoxTail

2



C O N T E N T S

Chapter5	Caster VS. Saber (00)	
Chapter6	天龍斎	025
Chapter7	フルタージュ	055
Chapter8	シールド	081
Chapter9	ロッドアウト	101
Chapter10	ジナコ=カリギリ	119
Chapter11	シークレットガーデン	131
	恋する乙女	163

Copyright © 2004 TYPE-MOON. All Rights Reserved.

私は恋人同士の
悪い出も
作りたくないー
わかってないって
いうわ！

その点
私とカズくんは
運命的出会いから
告白！デートと
恋のラブ・ロマンス
だし！

どうして
かまよは
恋すること
が
金儲けの
手段……
なんだ……

お見合いから始まる
愛だつてあるのです！
恋にやま
る……

まあ彼女の場合は
恋にも通じつけていない
恋に恋するお年頃って
やつでしょーけど

私たちの
愛の大きき
見せつけて
やりましょう
ご主人様！

あ
お嬢いなく

おんたの愛つてやつ
車ふる井し付け
じやん

せついう
一方通行
どーかと
思っわ！

いい
丁度ここに
調がある
味してらる

バカですわね
早急にご主人様は
方は押し強さを
求めているもの
なのです

いや……お嬢も
お嬢いなく

フーか何です？
お嬢し時間か
なければ
運命の相手か
わからないうて
こゝろですか？



穴があつたら

入りたい――



大変だな
あんたも



ふふふふふ



あーウザー！
そこまで
言うなら

救まで
アゲルし

勝

あんたに
勝つてつ

私たちの
ほうが！

その証明を
するつもりは
ないが

ラブ
カップル

圧倒しろ
セイバー

八力

証明したげる
ってコト

セイバーの
距離から
離れなさい
白野くん

キヤスターは

耐久値E……っ！

離れる
キヤスター

こんの
三万匹……
手数が追い付き
ませんっ

「七イパー」相手に
魔法戦闘は
分が足らず……っ

でも所詮
「キヤスター」

なるほど
この観望
政府一休ね



GUARD

奉天よ

んなコト今更
確認するまでもつー



砕けー



さうだけあって
指が
的確ですわ

代



「お、お大人様！」

あの「バク」は成を
達せられないよう
に注意を



「貴女」

その「魔眼」で
人のモノを
見ないで
くださいます？



ああゴメンね
「魔眼」
使れちゃった！

勝手に使っちゃうの
コレ

使えられても
ノーワタだし
そっちなで勝手に
使わしてくる！

「僕」にも
魔眼使っしよ

「し」
「魔眼」？
えーと



貴女が言う
ラファエルとやらも

一瞬上へ跳って
わけですか！

まだ
何となく
この技は

はあ

だからラファエルの
魔術師なる
これくらい腕は
できて当然なの

魔法が無敵な
だけっつーか

つまり
私とカズくんは
魔術師だし！

やはりこちら
遠距離操作
できましたか

でも

この二刀だけなら
キヤスターでも
ギリギリ対応可能な
範囲——

注意しをければ
いけないのは
セイバー本人の
剣技が加わる
連携攻撃ですね

あなたの
マスターはさあ

無能なうえ
無個性で
無価値じゃん

だっせ



「それで、
ならんことを！」

たとえ！
たとえ没個性
だったとして
私の愛は
変わりません

100

ご主人様の魅力は
イケメン魂を
ところですからー

まゐる

原田さし
カウエイン

[illegible]

「信玄が、
呼ぶと、
あるとい
わけです」

青島の
可又歩
二七

魂がフケツ
過ぎです
し——っ

13

117-14!



第一刀の
宝具開放を

許可する

音に聞こえし
大連達

いらかの如く
八雲立ち

草子

杖を紐解けば

え？
宝具？

群がる
悪鬼を
雀刺し

文殊智剣大神通

恋愛発破

天鬼雨!!

ゴキ

どう聞いて
くれるのか
マジ楽しみ

—で

—やっぱり!

後まりね

—おい!
おいサクラ!

はい

………あせ

この西側を

タイミンで

何?

サクラ おまえ
姉とか妹が
いるわけ?





で

どう聞いて
くれるのか
マジ凄しみ

そうだ――

サクラ達官からの
強制退却を――

そうすれば
敵サーヴァントの
宝具の性能
だけを持って
帰れる――

サクラ
急いで

おいサクラ
聞いてん
のか！

――

強制退却

できま
せんっ

クラス: キャスター

筋力: E
耐久: E
敏捷: B
魔力: A
幸運: D
宝具: B

スキル

- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法

- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法
- 呪詛・詭異 COST 5000
詭異の力でダメージを増やす魔法



突然！
桜の木の横から
現れたんだよ

あいつら
さあ



何者を
ワケ？

見るからに
ヤバそうだし



再計算開始
転送
可能まで
約3分！ついで

桜地にいる
アキタ・エゴたちの
方地の影響で
強制暴走状態が
上昇しています



敵です

いい
言われ
なくても

わかってる
もん

ガラッ







そう、確かに
「悪」を
下ろさせ
ないわ

サクラ

大家通院では
ありますが

白野さんの
下半身
お任せします

こんな時ですが
下半身といえは
あのセイバー
あきらかに

下着

穿いて

ない

二人とも
強襲退治の
準備も進めて

は…はい

強襲退治まで
あと10秒…っ
これじゃ…

レオたちが
あの二人を排除するのにも
間に合わないか

何とか流いで
白野

—無理だ
あの星は
倒けない
ロクアウトも
期待できない

GUARDで
防ぐ?
確かに無理の
ない選択だ
な

けど無駄だ

そのキヤスターの
耐久値はもう
知れている

あんなに
あんなに守る盾と
仲よく雨に撃たれ
死のんだ

—なら
耐え抜く
しかない
キヤスター

度とせ

このいつの間には
サードアクト
ではない

おまえだ

かしこまり



ご主人様
耐え抜くので
ご安心ですわ

ああ

方針
変更だ！

ド
ド
ド



アハッ

ウケるー

ほせが
全部
逃げよう
と介
思つて

違うな
スキルだ

遠く撃つ
つもりか？

なるほど

避ける
だけでは
マスターを
助から
ない

だがそれでは
苦しまぎれに
変わりない

ぶっちはげ

私の主戦力です♥





黒天洞！

呪層

その手で受ける被ダメージ減少+相手のスキルMP吸収

守備用スカルで
それで壊さる
つもりか

けれど！

通常スカルでは
宝具は完全に
防ぎきれないと
見た

体力低下した
キヤスター相手
なら押し勝てる

ご主人様……っ
相合傘と
まいりましょう

ささ
雨が濡れぬ様
私の真後ろへ……っ

キヤスター……





祝
屈
界

怨天祝祭！

次の手まで魔力が大幅に上昇

主

いとは

梅園といふは



つまり
ジューン
フライド！

私が神前式とか
あかしな語で
ございますが

ご主人様が望むなら
どのような儀式でも
OKです！



うっし

よくやった

岸邊くん！
キヤスター！



しくじった！
ただの
運当スキルじゃ
なかったんだ

天の御使様に
キヤスターが使ったのは
強引な力だ！

それで重大な
パワーアップをした
というわけか

セイ
バー

キャストは
ダメで
動かない！

隙を突かず
トドメを刺せ

動き出し
けろっ

加速

速度強化！

gainagi(16);

コードキャストと
魔術師の差はこの
であるのだ！

コードは魔術師が
各々オリジナルで
編み出さる

アリーナ場で
手に入れる礼装に
付随している……

つまり！

礼装 鳳凰のマフラー！

岸波白野もまた
魔術師だ！



はしれ！

ええーい
覚悟しやがれ
物真似JK！

ヤバ……ッ

こっから先は
全部まとめて
私の支配圏
です——！

はじめてまして
多謝堂さん

それと
王様に忠告で
宜れな
サーヴァント

自己紹介と
いきましようか

私はアルターエゴ

マルチタリス

自分から出て
自分ではないもの

そして彼らの
悪い奴隷の子が
バカをコンキタアな

自分かたし
自分かたし
自分かたし

勝手に
しないで
ください



これはこれは…
大層な偉物を
お持ちだ

過ぎたるは
なお及ぶといふ
わけですね！

ええあの
これみよがしな肌
目が行きますが

スルッスルッスルッ
油断ならぬでしょう



街き身！

千変万化な物を
拝見したフォルム…

それだけに中心部分に
違和感を覚えますね

ええ、胸の生えている
位置や太さを奇め

あの脚はあなたの例すら
受け止める民謡…







器用な



器用な



強がりな能力者だけに
私たちの
コンプレックスは
今は上

「第一」を意味と
書かないで読解……
私にも苦しいの――

……アアア
いいと曲解するわ
その愛の毒さが
とても愉快

ならば
二対二なら
どうだい？

17

あの
サーヴァントは
まさか――

は……はい
確認
しました

「収容室」に
存在する
第二の
サーヴァント――

ジナコリカリギリ
さんの
サーヴァント
です！





ええっ

まて
コラー

キヌスター

こういう時
に
深追いすると
大抵バツドな
事態になる
気がするぞ
ななこさん

ごめーん
カズくん
失敗
しちゃった

いや
いけると勘んで
道具を持ってきた
オレの初戦ミスだ

ちがっしー

私が獅子舞った
せいでしー

カズくん

早く
参いしー
わかったから
カズくん言うな

あらー

どうきが
ベストカッパルが
白黒つけてやんよー



おナコ
おナコ
の……

サ・イ・ア・ン・キ

何故
ここに……

物語を客が
校舎を
破壊しようと
しているの
だから……

……どうだ
おナコ

この位置で
オレを含めて
モニターすれば
様子がよく
わかるのでは
ないか？

ア・ア・

感度良好！
確かなように
見えるワス……

……うわ
校舎に
穴あいてるじゃ
ないワスか

……この位置は
おナコが
入る





太陽神スーリヤと
人間の王の娘
クンティとの
間に生まれ
ライバルである
大英雄アルジュナに
打ち倒されたとされる
施しの聖者



太陽神スーリヤと
人間の王の娘
クンティとの
間に生まれ
ライバルである
大英雄アルジュナに
打ち倒されたとされる
施しの聖者

— また大嫌いな顔がでてきたものね

しかしあの女... 何故こうも空しく... 真名を... プラフか?

— また大嫌いな顔がでてきたものね

しかしあの女... 何故こうも空しく... 真名を... プラフか?

— また大嫌いな顔がでてきたものね

しかしあの女... 何故こうも空しく... 真名を... プラフか?

— また大嫌いな顔がでてきたものね

しかしあの女... 何故こうも空しく... 真名を... プラフか?

「その時敵性も
誘われてないけど」

「そろそろ
レオと左
なんじゃ
ないかしら」

「遠く」

「その時敵性も
誘われてないけど」

「そろそろ
レオと左
なんじゃ
ないかしら」

「遠く」

「その時敵性も
誘われてないけど」

「そろそろ
レオと左
なんじゃ
ないかしら」

「遠く」

「その可能性も
封じられないけど」

「そろそろ
レオと左
なんじゃ
ないかしら」

「遠く？」

「その可能性も
封じられないけど」

「そろそろ
レオと左
なんじゃ
ないかしら」

「遠く？」



レオが
ガウエインの名を
聞かないのは
真名がバレた所で
負ける気が
ないから――

――対して
ダナコは――



レオが
ガウエインの名を
聞かないのは
真名がバレた所で
負ける気が
ないから――

――対して
ダナコは――



レオが
ガウエインの名を
聞かないのは
真名がバレた所で
負ける気が
ないから――

――対して
ダナコは――



レオが
ガウエインの名を
聞かないのは
真名がバレた所で
負ける気が
ないから――

――対して
ダナコは――



レオが
ガウエインの名を
聞かないのは
真名がバレた所で
負ける気が
ないから――

――対して
ダナコは――



レオが
ガウエインの名を
聞かないのは
真名がバレた所で
負ける気が
ないから――

――対して
ダナコは――



レオが
ガウエインの名を
聞かないのは
真名がバレた所で
負ける気が
ないから――

――対して
ダナコは――





……タタ

アハハハ

能力は野郎が
かけられ

目的有利も
なくなった

身体絶命って
所かしら

……でもね

……そう
結局はあなたの
悪意を通りって
コト……

捨て駒には
捨て駒の
侍持があるの

簡単に思い
通りには
させないわ

……

どうして
なんですか？

どうして
なんですか？

どうしてみんな

わたしを
いじめるんですか？

わたしはっ

白野さんとうっ

素敵な
お話をしたい
だけののにつ

ド

ニ



おまえの想いも
その一撃も

いさか魔物に
すぎるな

がっ

取った！

待てー

ビッ

コードキャスト



敵に一定ダメージ+スタン







潰れてっ

威力は...
脅威だが...

中みくもに振り回す
だけで足な

潰れて

決めで
くたしたーっ

よくGUARD
した

決めさせて
いたんです

だが...
そこもまた...
聖地だ



敵に一定ダメージ+GUARDスタン





フー、貴方、
かわいい顔して
サド？

「現念だけで
貴方とは想像が
思いあたい

趣味嗜好の
話はしていま
せんよ

はぐらかす
のはやめて
いただけ
ますか

話を聞いて
なかったの！

B君のことは
四ツタがかって
いるともう
雪つたでしょう

——私に
関心より

校舎の中にいる
桜に話を聞いた方が
早いと思うけど？

！

「そうね
確かに桜は
「アルター」エースを
最初から
知っていた...

「独立ちも
そっくりな上
あの二人も
無関係とは
思わせをいわ

B君とは……
桜の同僚機
です



桜と同時期に
管理員が
暴走してる
ってことす

さきに見する
細かい話は
白野さんが
戻ってからに
しましょう

——いえ
白野さんが
いないと
始まりません

バクシオン
リッパ——と
いいましたか



はい



貴女・先生
白野さんの名前を
出しましたね



何故白野さんと
接触しようとして
いるの
ですか？



だのち……

あの人は——

今のわたしでも……
きっとやさしく

じぶんを助けます……





二人とも
もはや氣力だけで
崩壊をまねがれて
いる状態だ

メルト……

フフ……

白野を
私のモノに
する前に
障害が山の様だね

困ったモノ
だわ

貴女も
白野さん
のことを?

あなたはスキルから
宝具まで……
私たちの全てに
規制をかけて
使えなくした……

——つもりで
しようけど

だけどひとつ
見落としたの

きつとあなたは
胸々にしか
私たちを見て
いなかったのね

わたしを
いじめる
あの人たちが
好きは……

白野さんに
会えますか……?

わかってる
じゃないリアブ

完全に修正
……上書きされる前に
悪魔者を排除するわよ

ふーまだ
何かを仕掛けて
くるつもりですか

きつとわたしの手を
優しく握って
くれるんですっ

言ったでしょう

お前たち
それ以上は
やめておけ

捨て駒には
捨て駒の
矜持が
あるって!



パラディオン!!!

ヴァージン
レイザー!

くださいっ

セーのっ……

あの子……

死んで

行くわよー

お母さん
コンナ

……

うん……

連携技……
そんな
ものがっ

なんて
ムチャクチャな
一撃……っ







.....

.....

わたしの手.....
握ってこれ



それでも
太陽は
沈むまい

だが

シューウウ

か！カチルさん
全然見えない
んスけど！

どうなったっ
スカ？

カチルさん、
城塞都市を
遠征的に陥落させた
アチルの娘が



ガウェインの特殊待遇

午前9時から正午の3時間 午後3時から日没の3時間だけ
力が3倍になる





THE HILL GROUP

1	2
3	4
5	6
7	8
9	10
11	12
13	14
15	16
17	18
19	20
21	22
23	24
25	26
27	28
29	30
31	32
33	34
35	36
37	38
39	40
41	42
43	44
45	46
47	48
49	50
51	52
53	54
55	56
57	58
59	60
61	62
63	64
65	66
67	68
69	70
71	72
73	74
75	76
77	78
79	80
81	82
83	84
85	86
87	88
89	90
91	92
93	94
95	96
97	98
99	100

100

元々あの二人は、
負けるとは思ひなかつた。日
日と押はれるAの目的は、
或うたれを助たすることでは
ない。――

きつとあなはば
聞かぬしは私たちを
見ていながらつたのね

「ボクたちのやり取りを
どこかで聞いていた
可成り大きい」

2000

55

MCLEBBER
KIMBLE—

2014年12月
 2014年12月
 2014年12月

アスター・HMG
製薬株式会社
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
三井物産ビルディング

10

……し、かし
あの一人は
白野さんに何故か
好意を抱いていた

白野さんを呼ぶため
「あなた」に反響したの
だとしたら——
自分の存在そのものが
白野さんを苦しめた。

下 册

— 考へてゐる。――

何にせよ
其の心は
我に對し
ては

白野さんは大丈夫ですか

[illegible]







「学校通りで走るなんて
逃げだしたと勘いきや
今度は隠すの罪と
ききましたか」

ならば天幕でも
流すっていうのは
どうです諸人JK

ヒント
口が流らない
影風クザいし

ま
横骨に乗って
跳してあげる

ドーゼ
あんたたち
このアキーナが
何をめかすら
解ってないんでしょ

サクラ迷宮の
正体……

「サクラ迷宮」か……
いーじやんそれ

つまり
サクラ迷宮は
衛士による
乙女の心象風景で
出来てるってわけ

セイバー

えー
はいでしょ
カズくん

てんはあじう
知さず隠れて

……わたしの
感じを
やりたいバカ

絶望って
やつや



ははは
どうでしょう？

スパイが
自ら疑われる
失言をするのも
もしかしたら
ブラフかも
しれません！

うー

少この
じ年王
の思っ

明とラニ……うん
確かにそんな名前
だったかなー

ま
迷宮する前に
逃げられたらしいから
スパイってわけでも
ないと思うけど！

これは
いけません

ネタばらしが
早すぎる

敵の言うことを
素直に
信じてとでも？

目目ちゃんには
崖波を脱す
ようにしか
言われてないし

よっちは興味ない
連中の事で随分
興味なくない？

ガウニイン
ユリウス
早くこいつ
何とか
しなさいよ

!!

BB……だと

しかし不思議です
自分で言うのも
なんですが

私はその
日に会った記憶も
断片となった記憶も
ありません

そうね
私も気がついたら
サタリ迷宮の
中だったわ

騎士になった彼
解放されたに
しても……

君の
強いが
援めま
せんね

とはいよ
私も二人が
スパイじゃないのは
間違いないと
思いますけど

そうなのか
キヤスター

お陰までは
あのような事が
なかったで
ございましょう

つまりお二人に
私たちの進行を防ぐ
意志がなかった
のではないかと

……確かに
あんな事は
なかったけど……

意志……

理由はわかりませんが
何者かが
遠慮した騎士を使って
サタリ迷宮を
作り上げた

今の所は
無害なつもり
だからさもない
が……

そしてサタリ迷宮が
心算屋であるという事が
事実なのでしたら

あの扉は乙女心を
隠す扉――

恐ろしく知られたくない」
「見せられない」秘密を
守る心の扉なのです

二名画

まーあの
人真似」Kに

乙女心なんてものが
あるも考えたく
ねーですけどー





キヤスター？

サタサさん
いつでも飛べるよう
準備だけは
お願ひします

はい……

いくつか個人的に
お聞きしたいことが
あります

先ほど
演習場へ逃げた
とおっしゃられて
いましたが

つまり貴女は
逃匿されていると
考えてよろしい
ですか？

そして
改めてもう一度
お聞きしましょう

あなたの方
の目的は
何なんですか？



先ほど
近所前へ逃げたと
おつしやられて
いましたが

つまり貴女は
洗脳されていると
考えてよろしい
ですか？

極！

そして
改めてもう
一度お聞き
しましょう

あなた方の
目的は
何なんです？

洗脳！
ね！





あんたに
何が解んのっ

代わりに
私が

強引に出
ておし
ます

——成る程！

「興味のない
相手のことで
悩むつゝ
意味はない」
ですか

！
桜

つまり
貴女

大事な相手の
ことであれば
嘘をおつきになる
わけですね

あんたっ



ホントに
嫌な奴っ

ロダアウトは
きかないで
言っただじやない

目的は
何か
ですって

そんなのっ

二人でハウビーに
なることを
決まっただじやんっ





戻って...
これだ



お疲れさ
までした

ご主人様
此度の探索
無事終わり
ましたね



あーん
ご主人様

まだあのノゾの
話題ですかー

たしかに
露骨に
囁くしてる様
にも見えた
けどー

今ヤスター
セイバーが
言ってたことが
囁ってー

ハッピー?

くだらない

今回はオレの
果敢が甘かったから
咎めろつもり
はない

だが
二度目は
許さない

次は
本気を出せ
セイバー

十中八九
逃竄されたっ
ていうのは
嘘でしょう

つまり
大事な相手
が陥んでも
——って
それって

えー？
ア、いはちよつと……
楽しくないん
だもん

楽しいとするのに
やってる人にな
ない

だって
かえく

お前の
「ハッビー」
とやらを

盗取されて
いるのは
もしかしたら

盗賊のほう
かもしれま
せん

オレに押し
付けるな

セイバー

カズくん！

あなたが
そんなだから
私は――

ああ……でも
盗った頭も
ステキすぎ
だし……

キャー

Chapter9 ログアウト





あなたが
原因です

そういえば
バタバタして
道徳に耳を
貸せません
でしたが

こちらは一服敷
かありになった
様ですね



日校舎が襲撃された
のはあなたが
下手に騒いだ結果

相手と別れた
可憐性が高い

だから私は反対
していたのです

人間ごときに
解決できる問題
ではないと



同校生
ですか

彼女には
失礼しま
す

上野さんは
人間ではなく
エリオン体です

おーおんは近
ごろへんだ
しときなさいよー



あらあらは
桜さんの
おっしゃってた
他のNPCの方の
ようですわ

ああー

そういえば悪いで
出発したから
まだ挨拶もすませて
なかったっけ

あーありがとうございます
ございます

陣道くん
あなとも
こっち来てた
のね

やー彼女風紀委員風
なんだけどちよつと
真面目すぎる所
あってきー

このために僕でも
頑張るぞらしい
ぞ

……そうか
あの時イメーシが
あのなかつた
のはー

思い出したー
彼をこそ
事件解決の
存在したNPC

本物の
陽明太郎
先生だ！

……って陣道先生
なんて実家の
中に……

知りいたら
突然ここに
いたの

どうやら
月の真夜中に
来た際に

本家の役所を
書き換えられ
ちゃったみたい
なのよね

……で購買部の
店員に？

せーののよー
お片づけきいー？

先生ほ
先生居のにー

他に誰か居な
かつたのけしー

与えられた役割が
あるのにまだ
「おれ」だと
主張するなんて
ハチャメチャだな

……と
こやあお前は
何者……

いいえ



制服！
バタバタして
驚かす余裕も
なかったけど

いつの間にか
着てる制服が
変わってるんだよ

「制服に着た瞬間」
旧校舎にあらわして
強制的に変更された
とかでしょうか…

そのお返し物も
よく似合いですよ



みこーん

「何やら不機嫌な気配を
察知しました！」
もしや他の女の子が
お母さんじゃないですか

「桜は元の制服の
ままだったな」

藤村先生
その制服
いくらですか

わたくし用
ですかそれ！
わたくし用
ですよわ



ありがとう

「何かと保護者の声も
聞かなくては！ヤリヤリ顔だし
お嬢さんも悪いわ！」

——
そういえば



はいはい

あーあなたの
お顔が

いいくらなのーって



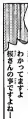
え？
980000m!?

高っ!?



確かに高い……
それじゃあ手が
出ない

新築一軒に
住んでくれる仲間だから
同じ金額でもいいん
じやないかと思っただ
けだよな



それ紙の事ですか
違いますよね

わかってますよ
板さんの事ですよー



え

九割引きの
9800で
いいわよ



二番
ありますか？

はい



やつは商店の
商品は
安くなくっさや
ねえー

学生の味!

これはきちんと
仕事をこなして
いると見えるの
だからか……

いや
黙ってた……

ありがとう
ございます
それなら
買えます



在庫一掃だけ
みたいーい
じゃん

ありがたーざつしやー
またおこしやつせー

こゝこめん
キヤスター
君の分も
はんとは！

いーんです
いーんです

ご主人様は
釣った魚に
エサをおやりに
ならないタイプって
わかりましたしー

私の学生服姿は
夢の中でお見せ
しましたし！

ご主人様！
そんなにもお嬉しいのは
原因であらうですよ

いえ！
ご主人様は
わがやうで
ないのです

保健室

……そんな
信用ない
……

程々にならないと
私の一大事業が
火を噴きますので
お気を付けください

うーん
肝に銘じ
とく……

あ
お聞きなさい
黒崎くん

白野さん
お疲れさ
ました





じゃあやっぱり「自他」という存在がキーって事なのか！



なんでもおれが……
何か頼まれるような
事したやつ？

自分が悪者なら
皆を導き込んだ
事になるのか……
思かった

いそ



建設・キヤスターへ

アルター
エゴ
ですか…

アルターエゴは
昨日から生まれた
として

サクス運賃の
マイバーは
どこからきた？

「運賃」は
運賃を贈る際外に
別に贈る物はない

つまりあのルールを
なんとも変えるしかな
いってわけね

今の所
不明です

そうですね

その手紙は
幾つのはうで
あたます

白野さんは
体を休めて
いたきたいの
ですが

その前にひとっ
眠みことが

自分に出る
ことなら

はい
ありがとうございます
ございます

まさに
白野さんにしか
お任せできない
案件です

……

え
何だろう？

ジナコ
カリガリの
誤得です

ジナコリ
カリギウの
監視……？

ええ
アルターエゴの
件もありますし

我々にもって
サリヴァントは
貴重で
強力です

察知させておく
わけにはいきま
せん

まーと
それがどう
して自分
にしか出来な
い案件……

組織にもお話し
しましたが
どうも彼女は
才がある上に
心を離さない
ようです

となれば
この任務は

凡人である
白野さんが
適任
でしょう

カリギウが！

は
天才しか
居ないこの
場において

凡人である
自分こそが
天才
非凡

あやめ下さい
ご主人様！

その
自分様しの
御方は

お父様の言う
「自己顕現」と
「自己顕現」

しつしとがら
今帰るべきは
私の役割！

キキスター……

「わかってる
凡人だからさぞ
しおかしな分を
回ってるに
違いない」



しかし
おかしなやつと
おかしなやつ
あつてもいいの
ではなからうか

私のご主人様を
弄つてよいのは
重である私だけ
なのです!!

キキスター……

「わかってる
凡人だからさぞ
しおかしな分を
回ってるに
違いない」



わかってる人

「わかってる
凡人だからさぞ
しおかしな分を
回ってるに
違いない」



事実

「わかってる
凡人だからさぞ
しおかしな分を
回ってるに
違いない」



主役者

心中察する
すまんが
よろしく
精進

暗殺者以外
まともな人が
いないん
ですけど
この空間！

早く起きて
くれ
桜——フリ





「おはよう」

「おはよう、おはよう」

「おはよう」

仲間になる気も
ここから出る気も
いっさいないです
ノーサンキューー！

それにしてもアンタ
あんなに馬鹿にされて
なんで怒らないんスか？

なんでって
怒られても
……
これ……
何故にも
はアタされ
てる？

どうやら
保護者の
命令を盗み
隠していた
ようですね

そもそも
ここから
出るとか
意味わかん
ないクス

そしてこの
お前らしいネアト嬢様！
まさか用務員室は
ふたで塞がれる理屈が
クスよー！

校舎の
グランド・ベースの
扉開けようとしたら
すべでクス！

この寮屋から
特に困たいとか
持てる理
おかしなクス

だいたい寮林
戦争に負つても
殺しあいクスよ
なんで死にたいと
思ふクスか

この寮林も
同じ凡人の
アンタをら

メル友の
天守閣の四階窓
ちゃん目く
引きこもりは
室の味
ネアトの向こうの
お友達と
お供よりのの
どやがあれば
何百年でも
居るうたい
との口ですが……

カサッ



注意！一秒怪我一生！！
今の言葉は聞き
逃しません！！

どうも

生きる事から
逃げてる奴が
ご主人様と同列とか
ふがけんじゃ
ねーですよ！

ズドンッ

こんっっ
とてい——っ！！

カッ

ちよつ 急に
入ってきてるヤスガ

不意侵入って
音響 知らない
んスガ!

これがサーヴァントを
持つ最後のマスター
ダークトリカリネリ

なんというか

想像通りの
だらしないんだな

ほりーあつぷ、
招よ、キーと！
暇人！

かまふの
言い方は
もっともだ

だがこれも
契約上の
役割がある

これは上の
契約は
破りできない

手を付け
キヤスター

そしてこのナコの
サーヴァント……

なるほど、あなたも
一冊でわかる

カルナは
ガウニーンと肩格ひ
それ以上の高貴だ
……

あなたが噂の
カルナさん
ですか

宝石
座しの監督……
どんなボンタラでも
甘やかすって
ワケですか？

オレの直り方は
例の關係もない

見た通りの生き物
だがジナコは
オレの主人だ

……
過れば
もはや
でしょうに

サーヴァントは
マスターに
仕えるもの
だろう？

先程の通り……
おまんこで
さうでは
ないのか
キヤスターよ

何？
オレの主人だ
アスカ

買い出しも
スレ隠れも
できない夕雲に

そうだな
オレの別動スキルは
おまよの卓越した
買らし技術に
適う基はない

実にたいした
ものだ

その場に達する
には人生の大半を
無駄に使うより
あるまい

買得できる喜び……
おまんこは
何のために
生きています？

……これだよ

掃除も苦手

冗談も苦手

ゲームも下手

口をあければ
ダメだしばかり



エリートゲーマーを
ボクには無理
難しすぎる
ハズレサーヴァント

ホンツトーに
役立たず
なんだから

えっとー僕の家の話
を聞いていたなら
説明は簡明でいて
いると思う

ここから
解出する流れ
協力してほしい
んだ

あんたこそ
話をよく
聞くクス



ボクは探検隊中に
興味はないし

外に出る事
なんでもっとも
イマイス

だから早く
お帰りのさい!

キャスターが
言っていた通り
設定は固そう
とした時に
初めて成立する
モノよ

つまりあのサールドに
該当する設定を
盛りさえすれば
サールドは設定を
なさなくなる

……と思うん
だけど

該当する
設定?

つまり設定は
確認する
するも?



家定の話だけど
シルズひとつだけと
考えるほうが自然
かなって

なるほど
あのセイバーは
二つのアロアを
支配していると
言っていましたね

ひとつのアロアに
ひとつのシルズに
十分にあてはまる
話です

……

心の壁
ですか……
心壁は
学んでいますか
ボクでは教室に
立てこもるも
ないですわ

どう心のからず

心壁はまだ
感情という
モノに押し
返されて
返事を返るものは
不向きですが
ここは物の方に
傾きます

ホムンクルス

心壁というのです
レオ
遠方の太陽の
輝きを前にすれば
どのような光も
白目の下に焼き
ぬる事でしょう

考える気なし

心壁を
すまんが
よろしく
解く

もしかして
心の問題に
対して
暗殺者以外
居る人
居ない……?

まあ元々
協力するつもりが
なかった身としては
好都合ですけど……



君が
必要なんだ

ジナコ



アンタ、神道さんは
魂は眠ってないアスけと
結果的に魂アスから
それ



ジナコさんより
カネナさんが必要な
だけアス



……
騙され
ないアス



それに
ボタのことが
必要って

神道さんは
ボタのことの
何を知ってるん
スカ

それ……は



神道さんは同じ
凡人として
理解しあえると
思ってたアスけと……

キヤスターさんの
言うことが本音なら
キミも他の陣中同様
別の生き物だったって
オチアスね

……
だめた

だから



早く出て行けっ！



がーん！

扉は元々

ロッキロッキ

扉や窓の
隙を縫って
さても「ロ」は
開かないッス

ボクの通い始めた
理髪店の奥が
ハローはお仕事に
遅れを取る暇が
ないッス――

理髪店では
髪を洗って
するところ
が
面白い

決定的に失敗
した――



だから
FAブレイ時間
6000秒の
トータルチャンプ

あの
「じな子」がって
聞いてんだよっ

あー、おれん
ずじなちゃん

ナンジさんタン
相違わらずス
わー

その
「じな子」
と見下す
やめな
いいス
より

……
本編にあの
「じな子」
なのかな

は、
こんをブレイ時間
でしかゲームを測れない
板の手を借りようとか
見る時間いんじやない
岸波

にやはほ
どうやが
正しいのは
ランキングが
物語ってるス
わー

ナンバー2の
そでがわん

ア
ン

やんや

やんや

確かに壁際で
そいつに
向けてるのは
事実さ

そう言われ
ても



だけどいつか
みてろよ

俺も上げたスキルこそが
正解だって
証明してやるから

いつでも
歓迎するクス
よー

歓迎したの
がですね

Chapter II シークレットガーデン



うはっ
いい私室!!

様さん
G-J-G-J-ですー
さういう
ムーディさを
持つてましたー

外からはアクセス
できない究一全一
秘蔵と評し主人様の
愛の籠と云つ
わけてすね!!!

安心してほしい
呼び出し適性は
入ってくるから

みゃーし

そう
失敗したのね
わかったわ

じゃあ理恵くんは
対面が出来るまで
休んでて

え
それだけ?

FAって何が
難しくてまだ
一年でしょ

一日平均作業時間の
アレイ

理恵さんの
ノートとあれば
一週間でいいかない
でしょうし

それに
解法完成後に
は礼さくら
時刻に失敗
してるんだから
があいこよ

さくら

あの...
使われるの
でもなら

二階に
マイルームを
用意して
います

さくら



ご主人様、
私が名前を
告げない理由を

きつた
彼のマスターに
知れないんだと
お察しになられた
でしょうね

そうでは
ないのです

私は

恐れて
いるのです



ムーンセルの
ライブラリを
検索！

ですか？

ええ



何とそれーはば
ピンポイントない

ダサンロード
おにい！

そのソファを離れ
麻波くんにあわせ
カスタマイズを行うわ

私ひとり……じゃ
無理か 本日は退だけど
ラァーレオス様
サボイトをお願ひ

ええ

はい

ここには
日付の概念は
ありませんが
あえて言います

一晩で
やってみせ
ましょう

あー……
あなたに
説明を
せられたら
手首して
おもしろい
ぞろぞろ
なんかい
ないわ……
いえー！これは
利用してる
だけー！
利用してる
だけなん
だからー！









いっせいはまだ
秘密しなきゃだし

今は……
いいかな

大人顔で、決断の
がめさる可能作も
自じやないし

……

あのセイバーの
首をば……

あと……



……
目に見え
てやま
しょう！

じゃあ
セイバー相手に
船場実践と
いきましようか



わかります……
……にもうシケツの
手を離れられ
なくて苦しめられて
いるのが……

ああ！
皆の努力
無駄には
しない



俺か？
俺はクワイアした
魔界の真実食だ
なに無理はしない



……

……

無量の圧力
でも負け
ないし！

はいタコさん
ウインナー
あーん♥

やめろ

あーん♥

……

……

……どうア

「やっぱり
美味しく
なかった？」

「そういう
わけじゃな

じゃあお前の
ロールキャベツ
はい あーん♥

……

そのイチヤイチヤ
そこまでにして
もらいましょーか

貴女達も
私達を
待っていた
のでしょーう

でゆーか
タイミンダ
悪すぎだし

おいー
おひー
やへほ

とりあえず
お礼言しまつて
もらえますか？



きつきのが
イチャイチャに
見えたのなら
相対な隙穴だを



セイバー



セイバーは
何故か
話している

なんとかはこるびを
見つけ出し
その奥にある
秘密に迫りつく



わかってるし
今度は本気
でしょ



やはり
触れざるを
得ません

キヤスターも
いつになく
立派な！

— 朱のお守り
殿の件袋を
つかむ！

まさか見事な下地！
やりやがりますね
よ！

どうでも
いい所！

ムームーン

あんたさでは
料理できないの？

はい

— かい
重なる
セイバー

かつ 勝手に
決めないで
くださいますうけ

お料理教室
にだって
通っていますし

例えば
貴女のお相手

ロールキセバツは
水が深く
お相手のおかずに
するには不向きな
面があるのです

しーっ、聞いてるし
次は順番に
入れば
お相手ちゃん

お相手は
カラフルに！
ポリュームは
いかがですか

お相手は
少いポリューム
多めで！
お相手に順番に
お相手と
リサー千音お
おしー

くっ
ぬかりない
という
わけですか

お相手の
お相手は
お相手に
お相手に
お相手に

カラフル
カラフルとは
何だったのか
うっ

カズくんは
お相手に
お相手に
お相手に
お相手に

お相手
お相手に
お相手に
お相手に
お相手に



いたっ 何？

くっ

左手がうすくー

これは…
秘密に白熱的に
引き寄せられて
いる… け

SG
判明しました
それがシルドを
破る秘密です！

…息をた！

え？ 何コレッ

タイムッ

ちがいますっ
私は関係
ないです！

あつなをひ
きはなすのが
するんだケド…

…どうかな



必要以上に

いっぱい
見えた——!!



CASTER

SECRET GARDEN



独占欲望



料理コンプレックス

SABER

SECRET GARDEN

大方の手廻りのSG. キャスターとセイバーが唯一に与えているのはマスターの幸福なので「独占欲」に発展する事はない。たぶん、きっと。

料理とする調理レベルが高すぎるため発生したSG. 片方は把握していないが当然二人の調理レベルは高い。よって本場のSGは「料理上手」となる。

思ってた
以上に
チョロい――

何をした
魔導――

取り出し

心の壁を
破壊させる

さっきから
その魔ね
てるの
何なんだ

SG
転送

シールド
開きます

な、なんか今
アタの大事な
部分
を
壊れられた
ツマユキ

ま、まあ
この程度
バシた所
どころで

やられた
……



「君が
BB……」

「確かに
桜はほつちを
食す」

「だが、受け
取るのは……」

はい

はじめてまして
白野・シンバイ

もう後戻りは
できませんから

ズタズタに
なってくださいわッ

この
桜々……
しき……

「桜々……の
バタタアアア？」

とんでも
ないです……

どうも……アアア……
ムーン……
その……
……

「……桜々……の
目的……は……
……」

……

「君の目的は
何なんだ？」

「私は確かに
桜のバタタアアア
でしたよ？」

「日校舎の桜は
それ以上日
何し知りま
せん」

目的……

目的
ですか

聖杯です

完全で
あるあ
私は聖杯を
目指します

……主人様

あの箱……
なんか
マズイ
です

……

1108
1108

1108

いたんだ♡

1108
1108



Fate/Prototype

恋する乙女

それは、
それらは、
真のものは

11

努力に感謝
はるかに

2014年11月

陳子昂與張柬之



おれも昔は、
それやれが逆立った
人間の志だ



時には、
退くことも体が

こた 答えになる

「ぐならわかる
あの夢」

セイバーさんは：

「夢が何であれ
あの夢が
あなたを
導いたのは
間違っていないから」

「そう受け入れてるんだ」

「その夢の方が
とっっても
綺麗だ……」

「……」

「わたしも
勇気を
出して
進まなきゃ」



セイバーさん

ランサーさん

アーチャーさん

まあさ

最後には
誰かひとりを
選ばなきゃ
だめなのよ!!

これがモテ期
ってやつなのね

明らかに心の声を
口に出しているんだが

じゃーん

アーチャーさん
いきなりめ告白に
のろけりしたけど
好きって言われて
喜ばないでいいよ
しかもお前持っ

ランサーさん
今やわたしのサー
心はランサーさんの
モノかもしれないと
近くにいるのほわほ
これかどうなるか
わからないよね!

もちろん本心は
セイバー
さあな愛しいが
たまにキズたはど
わしただけを
守つてくれるまも

国産
感わされるな

というか

ランサーの部分
都合よく考えすぎ
じゃないか

ははは
何を悩む
アヤキ

良いその愛しい
我が師も情って
やあう

うわっ

貴様っ

我々アヤカの
輝かしい未来のために
死ぬっ 悪魔使いーっ

二人とも
わたしの前に
争うのは
やめてえー

それがあながち
間違いないわねーのが
ミラーを

まっ

おかし

バカねー
悪魔ー

貴女
バカねー

セイバーは
私だけの
王子様なの

一位のセイバー
七位の人々！
約り合いつて貴族が
わかるかしら

宝歌！

お姉ちゃん
こそ
わかってない!!

凡人だからこそ
身分違いの恋に
燃えるのよ

基本じゃない
こんなの!!!

カッ

うむ!!
そこまで貴族に
求婚されると
さすがに燃れる
ではないか

どうやら
あなたも
燃えている
みたいですね

お前!
三位だろ

宝歌! 私ほ
もう恋の

あれっ

何か
おかしーいけ
あつそつかー

腐ってる
人々ーッ
キリッど
いるからだわー

ちゃんこ
1日3回
ファース
ツで

どう思うわけ
ないでしょー

ジュッ

チキッ

きんぐで
多いな
オイ

このおにぎりが
スナックに
やかったー

とちかく

悪魔はどの
金じりか
不慮は火と
くつつけはいいのよ

こんの
ハズレマスター
誰が不適だ

オレか

そした
そした
そしたびー

アヤカも
あれ言ってる
ことだし

セイバー
貴様は
あのハズレマスター
の下に行くが
よい!!

オレ

オレ

オレ

自分の中に
ブレがないな

オレ



とー
きんぐー

誰が何を
言おうが

何のイント
上げよう
してやる
我が国で
国々しい

国々しい
のはおま
だめ!!

てんり

あー
もうっ

僕が純香を
守ることに
は変わり
はない!!

何なん
ですかっ

凡人だつて
モテモテになる
夢をみたつて
いいじゃない

ひと
の恋路を
ひた
邪魔する人は

うま
馬に蹴られて
し
死んじゃええ——っ



手綱！

ベ
ル
レ
騎英の

誰かを
乗っけるの
か
わ
か
ら
な
か
っ
た
か
ら

よりあす
全
員
聞
っ
て
お
い
た

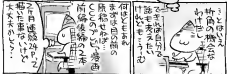
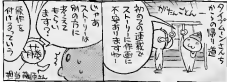
あ
さ
ら
か
に
と
ば
つ
ち
り
の
人
い
た
よ
ね

END

たけのこ日和 フックスタイルが出来るまで 編その2

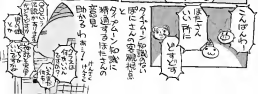


たけのこ日和の4に



2013年2月







それじゃあ
読者のための記事には
考えてもらうことに
してジャンル的には

3月末までに
書くことに……
ポイント提出で
いいかな

5月17日売りの
コンチキースを
連載も開始して
1ヶ月も経たないうちに
ポリホームを
いこうかと

3月末……
他社さんの
仕事かなんまり
あるけど何とか
やる予定です

なりませんでした。

2013年3月

モスライ外伝
でもか
連載も初刊に
カラーイラスト
お預けします

ああ、
わがままな
わがままな

わがままな
わがままな
わがままな
わがままな



妖怪伝(何!!)



妖怪伝(何!!)
妖怪伝(何!!)
妖怪伝(何!!)
妖怪伝(何!!)

妖怪伝(何!!)
妖怪伝(何!!)
妖怪伝(何!!)
妖怪伝(何!!)

328

$$U_{\pi} - h!$$

12345678910111213141516171819202122232425262728293031323334353637383940414243444546474849505152535455565758596061626364656667686970717273747576777879808182838485868788899091929394959697989910010110210310410510610710810911011111211311411511611711811912012112212312412512612712812913013113213313413513613713813914014114214314414514614714814915015115215315415515615715815916016116216316416516616716816917017117217317417517617717817918018118218318418518618718818919019119219319419519619719819920020120220320420520620720820921021121221321421521621721821922022122222322422522622722822923023123223323423523623723823924024124224324424524624724824925025125225325425525625725825926026126226326426526626726826927027127227327427527627727827928028128228328428528628728828929029129229329429529629729829930030130230330430530630730830931031131231331431531631731831932032132232332432532632732832933033133233333433533633733833934034134234334434534634734834935035135235335435535635735835936036136236336436536636736836937037137237337437537637737837938038138238338438538638738838939039139239339439539639739839940040140240340440540640740840941041141241341441541641741841942042142242342442542642742842943043143243343443543643743843944044144244344444544644744844945045145245345445545645745845946046146246346446546646746846947047147247347447547647747847948048148248348448548648748848949049149249349449549649749849950050150250350450550650750850951051151251351451551651751851952052152252352452552652752852953053153253353453553653753853954054154254354454554654754854955055155255355455555655755855956056156256356456556656756856957057157257357457557657757857958058158258358458558658758858959059159259359459559659759859960060160260360460560660760860961061161261361461561661761861962062162262362462562662762862963063163263363463563663763863964064164264364464564664764864965065165265365465565665765865966066166266366466566666766866967067167267367467567667767867968068168268368468568668768868969069169269369469569669769869970070170270370470570670770870971071171271371471571671771871972072172272372472572672772872973073173273373473573673773873974074174274374474574674774874975075175275375475575675775875976076176276376476576676776876977077177277377477577677777877978078178278378478578678778878979079179279379479579679779879980080180280380480580680780880981081181281381481581681781881982082182282382482582682782882983083183283383483583683783883984084184284384484584684784884985085185285385485585685785885986086186286386486586686786886987087187287387487587687787887988088188288388488588688788888989089189289389489589689789889990090190290390490590690790890991091191291391491591691791891992092192292392492592692792892993093193293393493593693793893994094194294394494594694794894995095195295395495595695795895996096196296396496596696796896997097197297397497597697797897998098198298398498598698798898999099199299399499599699799899910001001100210031004100510061007100810091010101110121013101410151016101710181019102010211022102310241025102610271028102910301031103210331034103510361037103810391040104110421043104410451046104710481049105010511052105310541055105610571058105910601061106210631064106510661067106810691070107110721073107410751076107710781079108010811082108310841085108610871088108910901091109210931094109510961097109810991100110111021103110411051106110711081109111011111112111311141115111611171118111911201121112211231124112511261127112811291130113111321133113411351136113711381139114011411142114311441145114611471148114911501151115211531154115511561157115811591160116111621163116411651166116711681169117011711172117311741175117611771178117911801181118211831184118511861187118811891190119111921193119411951196119711981199120012011202120312041205120612071208120912101211121212131214121512161217121812191220122112221223122412251226122712281229123012311232123312341235123612371238123912401241124212431244124512461247124812491250125112521253125412551256125712581259126012611262126312641265126612671268126912701271127212731274127512761277127812791280128112821283128412851286128712881289129012911292129312941295129612971298129913001


$$A_{\text{eff}} = \frac{A}{1 + \frac{\alpha A}{\pi^2} \ln \left(\frac{L}{r_0} \right)}$$

しやし他社さんの
陳情と並行準備が
遅れてブレイクす

5/12



20344H

433

1



新刊一冊、
きつておくれ
平井イノブチ



We've

2004

44



自分のメロメロの
生活までは
とにかく聞かれが
多いので
流れてはいついた
せりうなんぞも
メロメロに
まよひまよひ

今日未定稿

[illegible]

すみずみん

12/10/15



१५६
१५७
१५८
१५९



今既得此書
本即已歸之

16

新牛一



103

